
日本リモートセンシング学会 学会誌第 36-4 号「ALOS-2 特集号」への投稿論文の募集

陸域観測技術衛星 2 号「だいち 2 号 (ALOS-2)」は、2014 年 5 月の打上げ以降、順調に運用を続けており、観測データも蓄積されつつあるところです。また、平成 27 年 9 月の関東・東北豪雨をはじめとして、災害発生時には緊急観測も実施しています。

日本リモートセンシング学会では、ALOS-2 に関する最新の情報を提供し、また ALOS-2 実観測データを用いた研究成果を発表する機会として、ALOS-2 特集号を企画いたします。ALOS-2 データを用いたさまざまな研究分野からの研究成果を紹介すべく、下記の通り論文、事例紹介等の原稿を募集しますので、奮ってご投稿ください。

記

- ・掲載予定号 36-4 号 (2016 年 9 月刊行)
- ・論文募集形態 論文, 小論文, 総説 (レビュー), 技術報告, 事例紹介
- ・論文のテーマ ALOS-2 データを用いた研究や利用事例に関して, 幅広く募集します。
- ・論文投稿期限 2016 年 3 月 25 日
- ・論文査読 論文, 小論文, 総説 (レビュー), 技術報告に関しては, 通常通りの査読審査を行います。事例紹介については査読がありません。
- ・投稿規定 以下のページをご参照ください。
<http://www.rssj.or.jp/gakkaisi/gakkaisi.htm>
※投稿論文の筆頭著者は原則として本学会会員とし, 筆頭著者が会員外の場合には, ページチャージを負担していただきます。また, 投稿論文の言語は日本語または英語を使用してください。詳細は本投稿規定をご覧ください。
- ・留意事項 査読審査の進行状況によっては, 受理された論文が 36-5 号以降に掲載される場合があります。
- ・本小特集に関する問い合わせ先
田殿武雄 (宇宙航空研究開発機構)
tadono.takeo@jaxa.jp

以上

日本リモートセンシング学会編集委員会
委員長 松永恒雄 (国立環境研究所)